

8月8日から12日までの5日間、国際交流研修事業(町の「未来を拓く人づくり推進事業補助金」を活用して実施)で、和寒中学校2年生23名が台湾を訪れ、現地の学生と交流を深めながら生活や文化の違いに触れ、貴重な体験をしてきました。

参加者 23名 (敬称略)

井上 颯 大谷 聖人 加藤 勇斗 合田 優作 小林 利光 齋藤 廉 涼 佐々木大知 佐藤 鈴木 真心 玉根 茶円 福井 覚 彬士 前鼻 弥優 山住 翔斗 和久 加藤 千聖 酒井 里緒 佐藤 綾菜 細田 半澤瑚々音 麻希 前鼻 杏実 村岡 美也 諸岡 柚妃

☆学校交流☆

日本でいう高校・専門学校の一貫校である樹人醫護管理專科学校と、同年代である五福中学校の2校と交流を行ってきました。



仲良くなれました!

国際交流研修事業に参加して

諸岡 柚妃

私は今回国際交流事業に参加して感じたことが三つあります。

PERSONAL PROPERTY OF THE PROPE

一つ目は、日本と台湾の違いがたくさんあるということです。気温 の違いや、食文化の違いなど日本では感じられないことをたくさん感 じることができました。

二つ目は、台湾の人たちがとても優しいということです。学校交流で学校を訪問した私たちを温かく迎え入れてくれたり、街案内をしてくれたり、ホテルの従業員さんはとても良くしてくれたり、台湾の人たちはとても親切だと感じました。

三つ目は、仲間の大切さです。私は友達と一緒じゃなければこの国際交流に参加していなかったと思います。仲間と一緒だったから初めていく国の研修も楽しめたのではないかと思います。またこの国際交流で絆が深まったと思います。皆で協力して研修をして仲が深まったと思います。

私はこの研修でがんばりたかったことがあります。それは学校交流です。なぜかというと、言語が違う人たちとコミュニケーションをとるのを頑張りたかったからです。学校交流では英語で話すことができて、すぐに仲良くなれました。なので、もっと英語を勉強してスラスラ会話ができるようになりたいです。

この国際交流で私の海外に対する考えが変わりました。台湾にいく 前は海外は怖いところだと思っていました。でも台湾に行くと、その イメージが180度変わりました。なので、台湾に行ってよかったと 思っています。今回研修で学んだことをこれからの生活に生かしてい きたいと思います。

※参加者を代表して諸岡柚妃さんの感想を掲載します。 参加者全員の感想文集は公民館で閲覧することができます。





樹人醫護管理専科学校とグループで自己紹介